#### 課題

・労働人口減少、医療費増大・コミュニティ意識の希薄化

ICT による 貢献

#### Mission-使命

スマートプラチナ社会! ICTで創る 安心・元気なくらし

#### Vision-目標

- 1.健康を長く維持して自立的に暮らす
- 11. 生きがいをもって働き、社会参加する
- |||. 新産業創出とグローバル展開

#### 取組の 方向性

- ◇「予防」による健康寿命の延伸
- ◇ 高齢者の知恵や経験を活用
- ◇「スマートプラチナ産業」の創出

## 「スマートプラチナ社会」の実現

ビジョン I

健康を長く維持して自立的に暮らす

#### プロジェクト① ICT健康モデル(予防)の確立

▶ 健康寿命の延伸を実現する予防モデル確立のための大規模社会実証

#### プロジェクト② 医療情報連携基盤の全国展開

▶ 医療・介護・健康分野のデータを共有・活用するための基礎的インフラの整備・普及

### プロジェクト③「ライフサポートビジネス」の創出

▶ 買物、配食、見守りなどの生活支援サービスを I C T で切れ目なく提供するモデルの構築

#### ビジョンⅡ

生きがいをもって働き、社会参加する

#### プロジェクト④ ICTリテラシーの向上

- ICTの「学びの場」創設
- ▶ 「情報取得」から「情報発信・交流」へ

#### プロジェクト⑤ 新たなワークスタイルの実現

▶ テレワークなどを活用した現役世代との ベストミックス就労モデルの実証

#### プロジェクト⑥ ロボット×ICTの開発・実用化

▶ 身体的機能を補完する介護ロボット、 コミュニケーションロボットなどの社会実証・ ガイドライン策定

#### ビジョンⅢ

超高齢社会に対応した新産業創出とグローバル展開

## プロジェクト②「スマートプラチナ産業」の創出

▶ オープンイノベーションによる「シルバー」を越える新たな産業群の創出

#### プロンプロント® グローバル展開と国際連携

▶ フロントランナーとして世界に貢献するための ICTシステムの標準化、各国との共同実証・連携

## 2020年に23兆円規模の新産業創出

## プロジェクトの推進ロードマップ①

成果反映

2014年頃

# 地方自治体や企業を主体とする大規模社会実証の実施

- モバイル端末やセンサー技術等を組み合わせた、「予防」を促す有効な アプリケーションの開発
- ・健診データやバイダルデータ等の蓄積・解析のシステム構築 ・モデルの有効性を示すエビデンス取得、インセンティブ措置の検討

#### 医療情報連携基盤の技術検証・運用ルール確立

- ・低廉かつ安全なシステムの確立に向けた技術検証
- (クラウド活用、ID連携、データ標準化、セキュリティ)
  ・本人同意の在り方等、個人情報の取扱いを含めた運用ルールの策定
  ・災害時のバックアップ機能検証

相互連携

# 在宅医療・介護のシステム確立

- ・医療・介護間で共有すべき情報の特定、介護分野の データ・システムの標準化
- モバイル端末・センサー等の活用方策の実証

#### コーディネート機能の実現

コーディネーターの役割の明確化、社会的認知を高める取組 行政・企業・住民等との連携

#### 試行的なサービス創出

・個々のサービスの成熟化とパッケージ化

## モデルの確立普及

2017年頃

経済性を兼ね備えたモデルの普及 推進

2020年頃

相互連携

#### 全国展開の推進

- ・医療分野等のデータ共有・活用 の基礎的インフラの整備推進
- ・ビッグデータ解析による 疫学的検証の推進 等

相互連携

#### 経済循環性を持って拡大

・サービスの普及、洗練、低廉化

豊かな生活の実現安心・安全で

質の高い医療・介護サービス実現

健康寿命の延伸

# プロジェクトの推進ロードマップ②

2014年頃

## リテラシー向上の環境整備

- ・ICT「学びの場」設置、サポーター・ボランティア育成検討
- ・カリキュラム・テキスト整備、ICT習熟度評価指標の策定
  ・ソーシャルネットワークの活用によるコミュニケーションの活性化推進

高齢者と現役世代の「ベストミックスモデル」試行

・ICTシステムモデルの確立、実証実施

相互連携

#### テレワークの推進

- ・テレワーク導入に向けた企業経営者等への働きかけ・支援、普及活動・クラウドソーシング等、ICTを活用した新たな就労形態の推進

#### 開発・実用化の促進

リテラシー向上の取組推進

2020年頃

·ICT「学びの場」の拡大

2017年頃

- ・リテラシー向上効果の検証・改善・学びと教えの有機的一体化

相互連携

新たなワークスタイル普及

#### 社会実装の進展

- ・市場化の促進
- ・ICTシステムの標準化

- ・ユーザニーズの反映、制度的課題の洗い出し等を行うための社会実証・高齢者が安心して利用できるシステムの開発・提供に係るガイドライン策定

## 国内外のビジネスモデルの構築・国際連携の推進

- 国内外の展開先の状況を踏まえたビジネスモデルの構築
- ·国際展開案件組成に向けた情報収集・提供 ·OECD·APEC等の国際機関との連携強化
- 国際標準化の推進

#### 産業創出・国際共同実証

- ・オープンイノベーションによる新たな産業群の創出
- ・各国との共同実証の実施
- \*OECD\*APEC等の国際機関との連携強化

市場創出 社会参加促進、

生きがいをもって働く現役世代と共生し、

コミュニケーション

グローバルの新産業創 展出、開